

津地区の景況調査

2018年（平成30年）下期実績と2019年上期見通し
（2019年1月調査）

津商工会議所中小企業相談所

も く じ

I	調査概要	1
II	調査結果	4
1	現状と今後の見通し	4
2	売上状況と今後の見通し	6
3	利益状況	8
4	販売条件と仕入条件	9
5	設備投資	1 1
6	資金繰りの動向	1 1
7	借入の動向	1 3
8	借入予定と借入希望先	1 3
9	経営上の問題点	1 5
■	景況調査票	1 7

I 調査概要

- 1 調査目的 本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営に役立つ資料を提供することを目的とする。
- 2 調査対象 津商工会議所会員でFAX登録されている2,129企業を対象に実施。
- 3 調査方法 FAX送付によるアンケート方式
- 4 調査期間 2019年1月4日～同月11日
- 5 調査対象期間 2018年（平成30年）下期（7～12月）実績と2019年上期（1～6月）見通し
- 6 回答企業数 335社（内、小規模企業188社）
- 7 回答率 15.7%
- 8 調査機関 津商工会議所中小企業相談所

DI = Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）とは

本文のDIとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているものでとくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」する企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

BSI = Business Survey Index（ビジネス・サーベイ・インデックス）とは

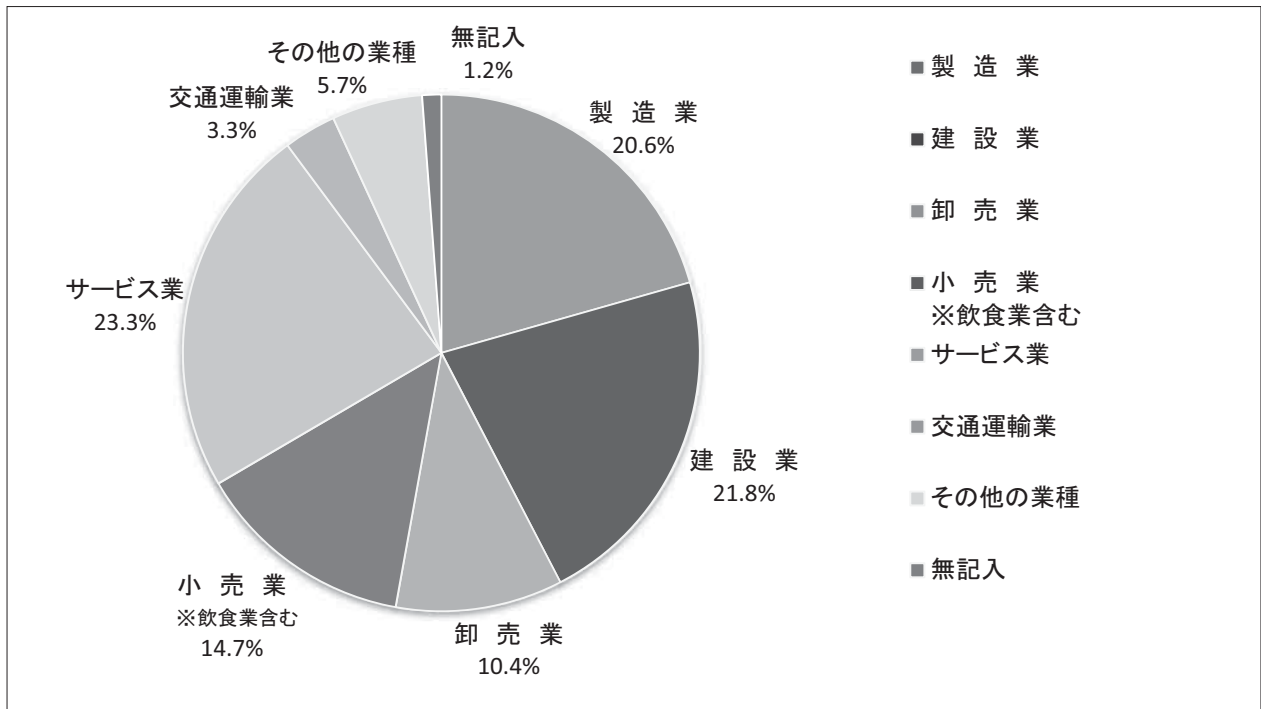
BSIとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値を2で割った値である。

（注）図表中の数値表示について

図表中の数値については小数点以下第2桁で四捨五入をしているため、合計が100.0にならない場合がある。

回答状況

業種別回答比率



業種別従業員規模

(単位：上段－企業数・下段－%)

	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	無記入	計
全産業	137	91	53	26	27	1	335
	40.9	27.2	15.8	7.8	8.1	0.3	
製造業	18	20	12	9	10	0	69
	26.1	29.0	17.4	13.0	14.5	0.0	
建設業	34	21	13	2	2	1	73
	46.6	28.8	17.8	2.7	2.7	1.4	
卸売業	8	12	10	4	1	0	35
	22.9	34.3	28.6	11.4	2.9	0.0	
小売業 ※飲食業含む	30	6	4	2	4	0	46
	65.2	13.0	8.7	4.3	8.7	0.0	
サービス業	35	19	13	4	7	0	78
	44.9	24.4	16.7	5.1	9.0	0.0	
交通運輸業	2	5	0	2	2	0	11
	18.2	45.5	0.0	18.2	18.2	0.0	
その他の業種	10	5	0	3	1	0	19
	52.6	26.3	0.0	15.8	5.3	0.0	
無記入	0	3	1	0	0	0	4
	0.0	15.8	5.3	0.0	0.0	0.0	

全 産 業 D I

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
2017年7月～12月 実績	6.8	6.4	▲2.1	▲4.7	▲15.0	▲3.4
2018年1月～6月 実績	▲19.9	▲18.0	▲23.9	▲14.7	▲21.8	▲14.1
2018年7月～12月 実績	▲5.4	▲5.1	▲14.6	▲9.2	▲22.7	▲8.0
2019年1月～6月 見通し	▲14.7	▲12.3				▲13.4

業 種 別 D I 【2018年（平成30年）7～12月期】

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
製 造 業	▲10.1	▲5.7	▲20.3	▲11.5	▲33.4	▲18.8
建 設 業	8.3	0.0	0.1	▲1.3	▲22.0	2.7
卸 売 業	28.6	20.0	▲5.7	▲14.2	▲20.0	2.9
小 売 業 ※飲食業含む	▲39.1	▲41.3	▲47.9	▲15.2	▲23.8	▲19.6
サービス業	▲5.1	▲6.5	▲3.8	▲8.9	▲14.0	▲6.4

Ⅱ 調査結果

1 現状と今後の見通し（表－1、図－1・2参照）

(1) 現状

全産業の今期業況判断DIは▲5.4となり、前期▲19.9と比べ、14.5ポイント改善となった。前回調査時で26.7ポイントの悪化であったが、今回調査では改善に転じる結果となった。業種別で見ると製造業（▲10.1）、建設業（8.3）、卸売業（28.6）、サービス業（▲5.1）で改善、小売業（▲39.1）は、ほぼ横ばいとなった。卸売業のプラス幅が増加し、建設業ではプラス値に転じた。

また、小規模企業的全産業においては▲9.0となり、前期▲20.8と比べ11.8ポイントの改善となった。業種別で見ると建設業（18.2）、卸売業（50.0）、小売業（▲36.6）で改善、製造業（▲39.5）とサービス業（▲11.4）が悪化となった。

(2) 今後の見通し

全産業の見通し判断DIは▲14.7となり、今期の現状実績値▲5.4より9.3ポイント悪化する見通しを示している。業種別で見るとすべての業種で悪化の見通しとなっている。

また、小規模企業的全産業においては▲12.7と、今期の現状実績値▲9.0より3.7ポイント悪化の見通しを示している。業種別で見ると製造業のみ改善の見通しとなっている。

表－1 経営の現状と今後の見通し

	実 績			現状と前期 との比較 (③－②)	来期の見通し	現状と見通し との比較 (④－③)
	①2017年 7月～12月	②2018年 1月～6月	③2018年 7月～12月		④2019年 1月～6月	
全 産 業	6.8	▲19.9	▲5.4	14.5	▲14.7	▲9.3
	3.2	▲20.8	▲9.0	11.8	▲12.7	▲3.7
製 造 業	4.8	▲20.3	▲10.1	10.2	▲13.0	▲2.9
	▲9.7	▲24.3	▲39.5	▲15.2	▲23.6	15.9
建 設 業	12.2	▲19.1	8.3	27.4	4.1	▲4.2
	8.6	▲20.3	18.2	38.5	14.6	▲3.6
卸 売 業	17.2	11.7	28.6	16.9	▲17.2	▲45.8
	15.4	▲16.8	50.0	66.8	▲12.5	▲62.5
小 売 業 ※飲食業含む	▲1.8	▲39.6	▲39.1	0.5	▲41.3	▲2.2
	▲3.0	▲42.3	▲36.6	5.7	▲43.3	▲6.7
サービ業	2.7	▲18.1	▲5.1	13.0	▲15.3	▲10.2
	9.1	0.0	▲11.4	▲11.4	▲17.2	▲5.8

DI=好転（良い・やや良い）の割合－悪化（やや悪い・悪い）の割合

▲はマイナス表示

※ 下段DI値は小規模企業

	実 績			来期の見通し
	2017年7月～12月	2018年1月～6月	2018年7月～12月	2019年1月～6月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業 ※飲食業含む				
サービ業				

DI = 好転（良い・やや良い）の割合 - 悪化（やや悪い・悪い）の割合 ▲はマイナス表示

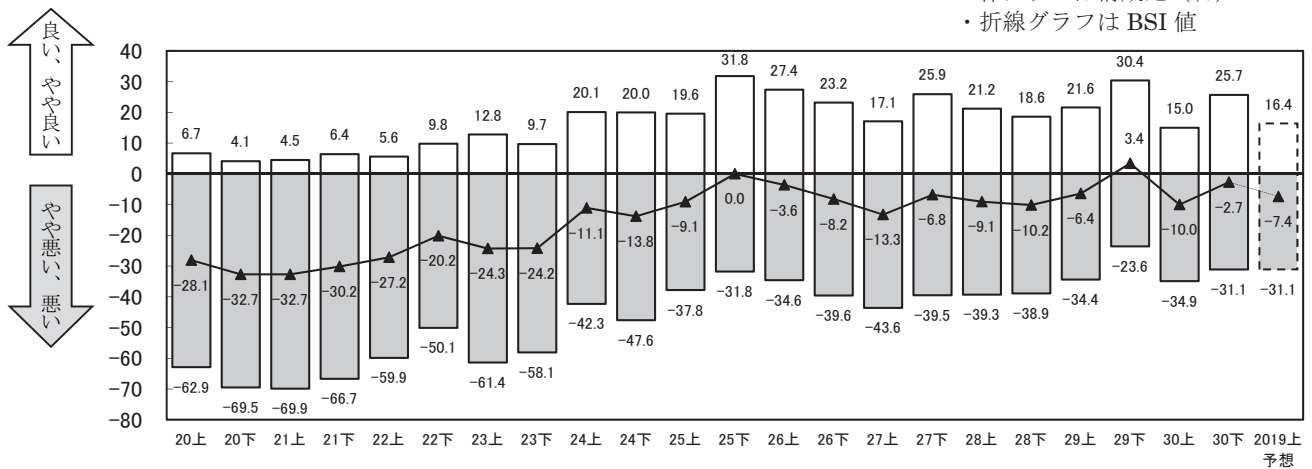
※ 表内の景気天気図は各期のDI値により表示
快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨



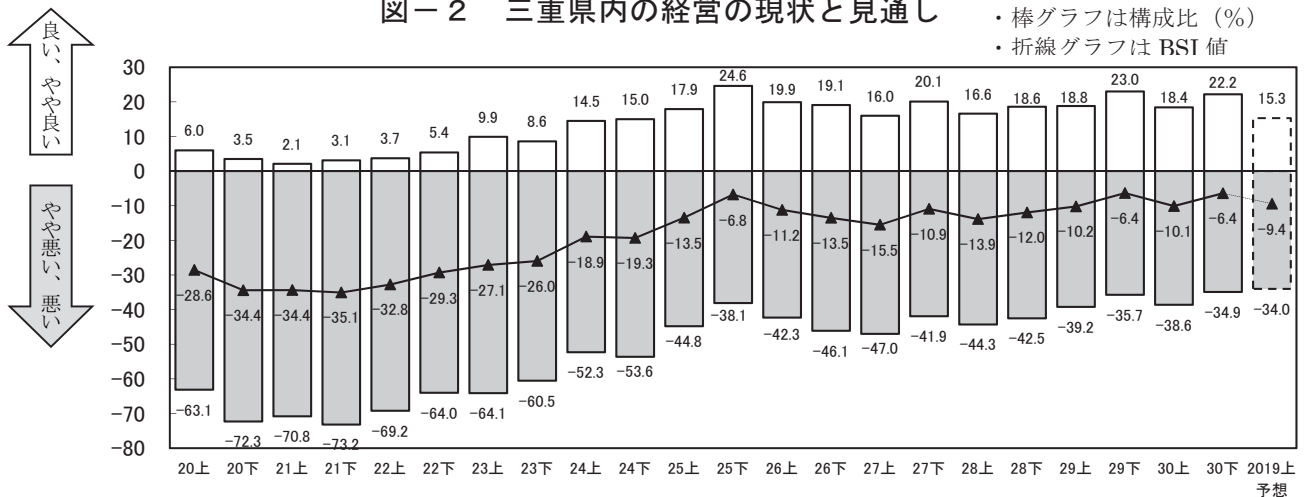
景 気 判 断 DI

50以上 25以上 0 以上 ▲25以上 ▲50以上 ▲100以上
100 50未満 25未満 0 未満 ▲25未満 ▲50未満

図－1 津地区の経営の現状と見通し



図－2 三重県内の経営の現状と見通し



2 売上状況と今後の見通し（表－2、図－3・4参照）

（1）売上状況

全産業の売上判断DIは今期▲5.1となり、前期▲18.0と比べ、12.9ポイントの改善となった。小規模企業の全産業においては今期▲12.7となり、前期▲23.5と比べ、10.8ポイントの改善となった。業種別で見ると小売業を除き改善、小規模企業では、建設業、卸売業で改善、サービス業ではほぼ横ばい、製造業と小売業が悪化となった。

（2）今後の見通し

全産業の売上見通し判断DIは▲12.3となり、今期の現状実績値▲5.1と比べ、7.2ポイントの悪化する見通しを示している。業種別で見ると建設業で改善、小規模企業では、製造業と建設業で改善の見通しとなっている。

表－2 最近の売上と今後の見通し

	実 績			現状と前期 との比較 (③－②)	来期の見通し	現状と見通し との比較 (④－③)
	①2017年 7月～12月	②2018年 1月～6月	③2018年 7月～12月		④2019年 1月～6月	
全 産 業	6.4	▲18.0	▲5.1	12.9	▲12.3	▲7.2
	▲6.5	▲23.5	▲12.7	10.8	▲13.3	▲0.6
製 造 業	6.5	▲23.8	▲5.7	18.1	▲10.1	▲4.4
	▲29.1	▲35.1	▲39.4	▲4.3	▲26.3	13.1
建 設 業	9.4	▲16.1	0.0	16.1	2.8	2.8
	3.5	▲15.3	5.5	20.8	14.6	9.1
卸 売 業	22.8	14.8	20.0	5.2	0.0	▲20.0
	7.7	▲25.0	37.5	62.5	0.0	▲37.5
小 売 業	1.8	▲33.3	▲41.3	▲8.0	▲52.1	▲10.8
	▲5.9	▲42.3	▲43.4	▲1.1	▲50.0	▲6.6
サービス業	▲6.9	▲15.6	▲6.5	9.1	▲15.4	▲8.9
	▲21.2	▲11.5	▲11.4	0.1	▲22.9	▲11.5

DI＝好転（増加・やや増加）の割合－悪化（やや減少・減少）の割合

▲はマイナス表示

※ 下段DI値は小規模企業

	実 績			来期の見通し
	2017年7月～12月	2018年1月～6月	2018年7月～12月	2019年1月～6月
全産業				
製造業				
建設業				
卸売業				
小売業 ※飲食業含む				
サービス業				

D I = 好転（増加・やや増加）の割合 - 悪化（やや減少・減少）の割合 ▲はマイナス表示

※ 表内の景気天気図は各期ごとのD I値により表示
 快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨



景気判断 D I
 50以上 25以上 0以上 ▲25以上 ▲50以上 ▲100以上
 100 50未満 25未満 0未満 ▲25未満 ▲50未満

図-3 津地区の売上の現状と見通し

・棒グラフは構成比 (%)
 ・折線グラフは BSI 値

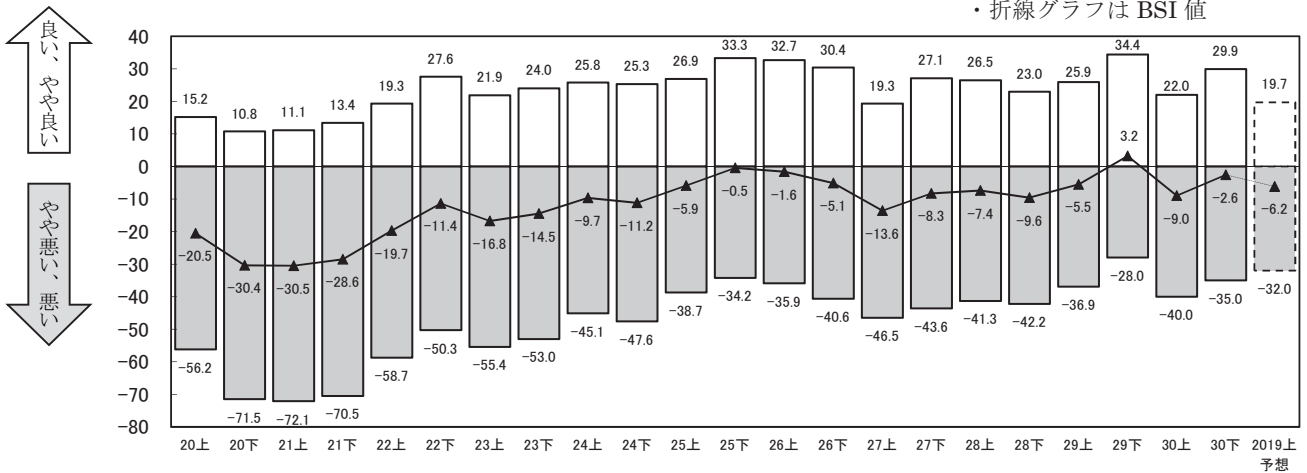
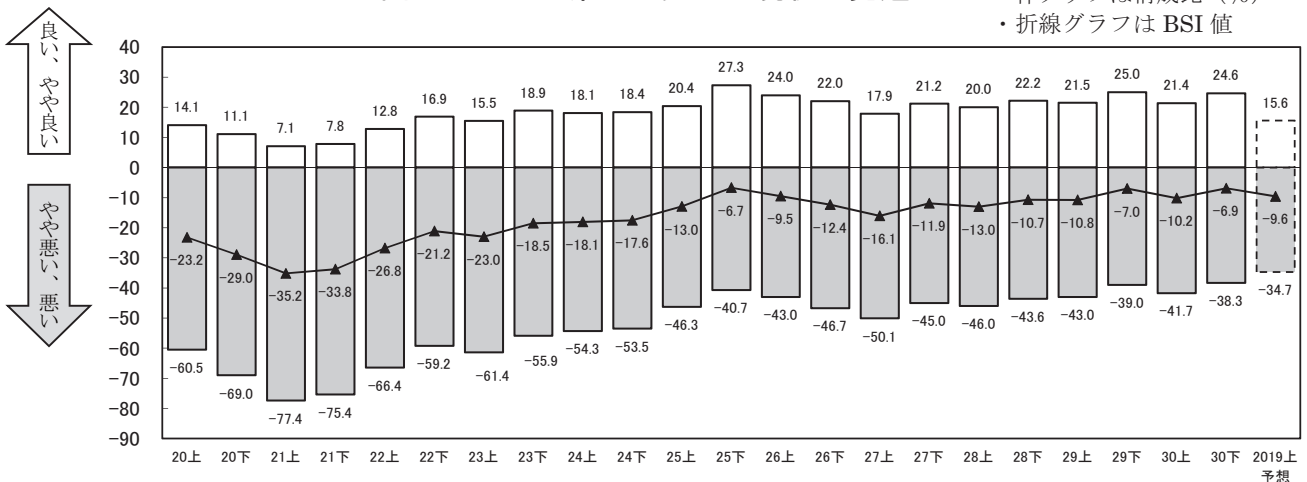


図-4 三重県内の売上の現状と見通し

・棒グラフは構成比 (%)
 ・折線グラフは BSI 値



3 利益状況（表－3、図－5参照）

全産業の利益判断D Iは▲14.6となり、前期▲23.9と比べ、9.3ポイント改善した。業種別で見ると製造業、建設業、サービス業で改善、卸売業、小売業では悪化となり、建設業（0.1）、においては、20ポイント以上のプラスとなり、D I値がプラスに転じた。

小規模企業の全産業においては▲20.7となり、前期20.7と比べ、9.8ポイントの改善となった。業種別で見ると建設業、卸売業で改善、サービス業で横ばい、製造業、小売業で悪化となり、建設業（5.4）、においては、30ポイント以上のプラスとなり、D I値がプラスに転じた。

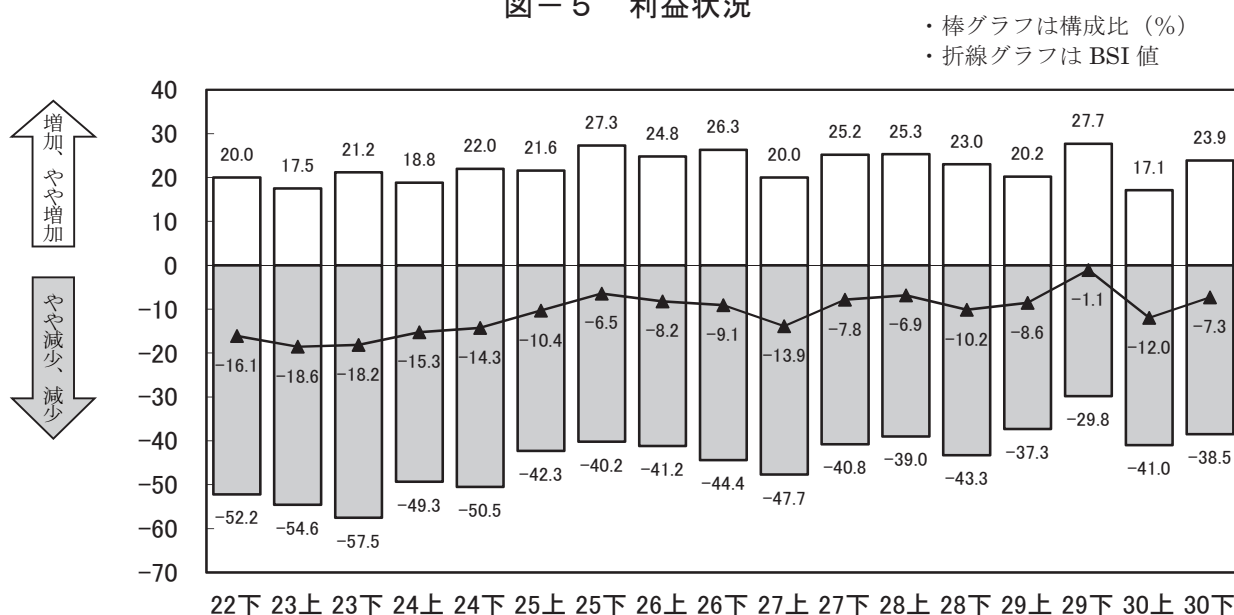
表－3 利益状況

	実 績			現状と前期との比較 (③－②)
	①2017年 7月～12月期	②2018年 1月～6月期	③2018年 7月～12月期	
全 産 業	▲2.1	▲23.9	▲14.6	9.3
	▲14.2	▲30.5	▲20.7	9.8
製 造 業	1.6	▲30.5	▲20.3	10.2
	▲29.0	▲40.5	▲47.3	▲6.8
建 設 業	▲8.1	▲26.5	0.1	26.6
	▲17.2	▲27.1	5.4	32.5
卸 売 業	17.1	5.9	▲5.7	▲11.6
	7.7	▲25.1	▲12.5	12.6
小 売 業	▲7.4	▲37.5	▲47.9	▲10.4
※飲食業含む	▲11.8	▲42.4	▲50.0	▲7.6
サービス業	▲5.6	▲14.4	▲3.8	10.6
	▲9.1	▲14.3	▲14.3	0.0

DI=好転（増加・やや増加）の割合－悪化（やや減少・減少）の割合 ▲はマイナス表示

※ 下段D I値は小規模企業

図－5 利益状況



4 販売条件と仕入条件

(1) 販売条件（表－４、図－６参照）

全産業の販売条件判断DIは▲9.2と前期▲14.7と比べ、5.5ポイントの改善となった。業種別で見ると建設業、小売業、サービス業で改善、製造業ではほぼ横ばい、卸売業が悪化となった。

小規模企業の全産業においては▲10.7となり、前期▲18.1と比べ、7.4ポイントの改善となった。業種別で見ると建設業、卸売業、小売業が改善、製造業がほぼ横ばい、サービス業が悪化となった。

表－４ 販売条件

	実績			現状と前期との比較 (③－②)
	①2017年 7月～12月期	②2018年 1月～6月期	③2018年 7月～12月期	
全産業	▲4.7	▲14.7	▲9.2	5.5
	▲8.6	▲18.1	▲10.7	7.4
製造業	▲14.6	▲11.8	▲11.5	0.3
	▲19.4	▲21.6	▲21.1	0.5
建設業	▲8.1	▲16.2	▲1.3	14.9
	▲13.8	▲18.7	▲3.6	15.1
卸売業	8.6	▲8.8	▲14.2	▲5.4
	15.4	▲25.0	12.5	37.5
小売業 ※飲食業含む	▲5.5	▲27.1	▲15.2	11.9
	▲3.0	▲26.9	▲10.0	16.9
サービス業	▲0.1	▲10.9	▲8.9	2.0
	▲3.0	▲2.8	▲14.3	▲11.5

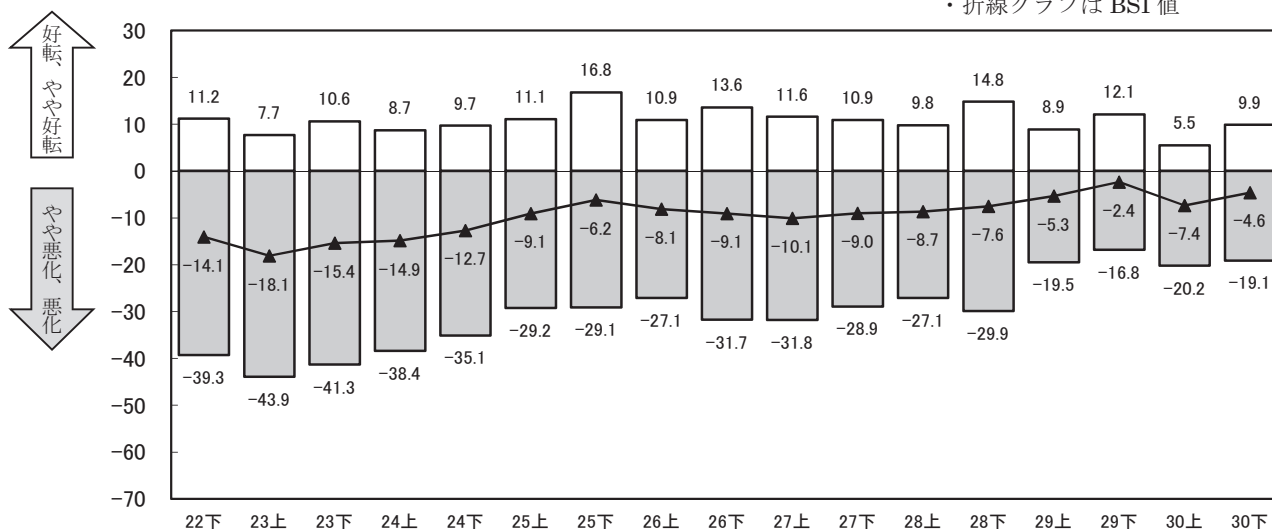
DI＝好転（好転・やや好転）の割合－悪化（やや悪化・悪化）の割合

▲はマイナス表示

※ 下段DI値は小規模企業

図－６ 販売条件

・棒グラフは構成比（％）
・折線グラフはBSI値



(2) 仕入条件 (表-5、図-7 参照)

全産業の仕入条件判断DIは▲22.7と前期▲21.8と比べ、0.9ポイントのほぼ横這いとなった。業種別で見ると建設業、小売業で改善、製造業、卸売業、サービス業で悪化となった。

小規模企業の全産業においては▲22.9となり、前期▲23.0と比べ、0.1ポイントのほぼ横這いとなった。業種別で見ると卸売業、小売業で改善、製造業、建設業、サービス業で悪化となった。

表-5 仕入条件

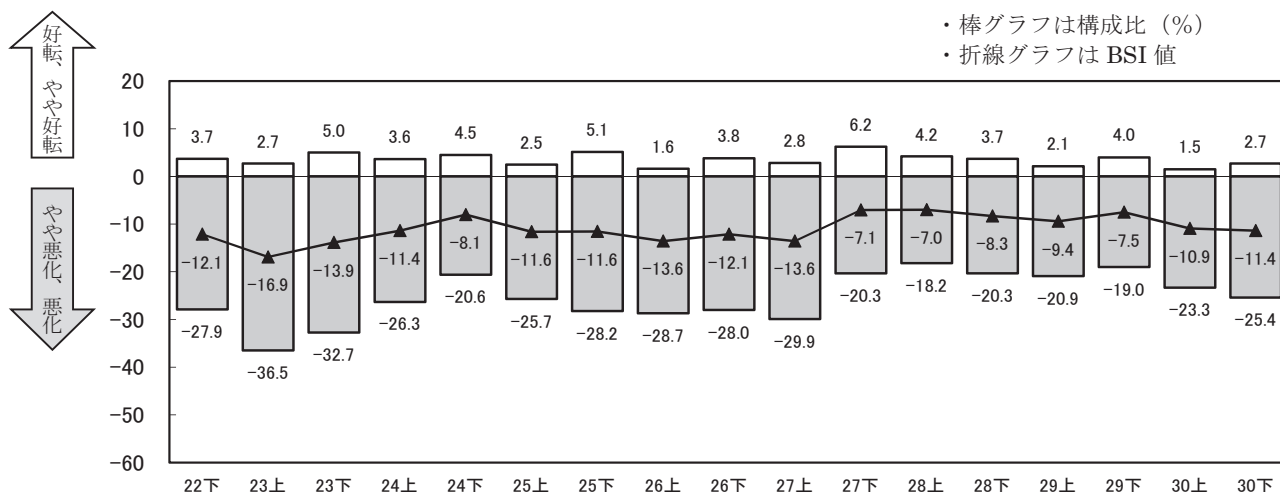
	実績			現状と前期との比較 (③-②)
	①2017年 7月~12月期	②2018年 1月~6月期	③2018年 7月~12月期	
全産業	▲15.0 ▲17.9	▲21.8 ▲23.0	▲22.7 ▲22.9	▲0.9 0.1
製造業	▲20.9 ▲29.1	▲32.2 ▲35.1	▲33.4 ▲36.9	▲1.2 ▲1.8
建設業	▲13.5 ▲17.3	▲23.5 ▲23.7	▲22.0 ▲27.3	1.5 ▲3.6
卸売業	0.0 7.7	▲17.6 ▲33.3	▲20.0 0.0	▲2.4 33.3
小売業 ※飲食業含む	▲26.0 ▲29.4	▲25.0 ▲30.8	▲23.8 ▲26.6	1.2 4.2
サービス業	▲9.6 ▲6.1	▲12.0 ▲5.7	▲14.0 ▲11.4	▲2.0 ▲5.7

DI=好転(好転・やや好転)の割合-悪化(やや悪化・悪化)の割合

▲はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図-7 仕入条件



5 設備投資（表－6参照）

(1) 今期の動向

今期設備投資を実施した企業は、335企業中110企業で全体の32.8%となり、前期87企業・26.6%と比べ、6.2ポイント増加する結果となった。業種別で見ると製造業、建設業、卸売業、小売業において割合が増加している。小規模企業においては製造業、建設業、小売業の割合が増加している。

(2) 来期の計画

全産業中、来期設備投資を予定している企業は、335企業中86企業で25.7%となり、今期実績値110企業・32.8%と比べ、若干減少の見通しを示している。業種別で見ると卸売業のみ横ばいで、製造業、建設業、小売業、サービス業で減少の見通しとなっている。

表－6 設備投資実施企業割合

(単位：%)

	実 績			現状と前期 との比較 (③－②)	来期の見通し ④2019年 1月～6月	現状と見通し との比較 (④－③)
	①2017年 7月～12月	②2018年 1月～6月	③2018年 7月～12月			
全 産 業	31.7	26.6	32.8	6.2	25.7	▲7.1
	20.7	18.2	21.8	3.6	14.9	▲6.9
製 造 業	51.6	30.5	43.5	13.0	39.1	▲4.4
	29.0	16.2	18.4	2.2	13.2	▲5.2
建 設 業	21.6	20.6	31.5	10.9	19.2	▲12.3
	13.8	18.6	27.3	8.7	18.2	▲9.1
卸 売 業	22.9	29.4	31.4	2.0	31.4	0.0
	7.7	16.7	12.5	▲4.2	12.5	0.0
小 売 業 ※飲食業含む	29.6	18.8	30.4	11.6	21.7	▲8.7
	23.5	7.7	16.7	9.0	10.0	▲6.7
サービス業	28.8	33.7	25.6	▲8.1	17.9	▲7.7
	27.3	34.3	20.0	▲14.3	11.4	▲8.6

※ 下段の値は小規模企業

6 資金繰りの動向（表－7、図－8参照）

(1) 今期の動向

全産業の今期の資金繰り判断DIは▲8.0となり、前期▲14.1に比べ、6.1ポイントの改善となった。業種別で見ると製造業以外の業種で改善、小規模企業では、建設業、卸売業、小売業で改善、サービス業で横ばい、製造業が悪化となった。

(2) 来期の見通し

全産業の来期資金繰り判断DIは▲13.4となり、今期実績値▲8.0に比べ、5.4ポイント減少の見通しとなっている。業種別で見るとすべての業種で悪化の見通しとなっている。小規模企業では、製造業のみ改善の結果となった。

表-7 資金繰り

	実績			現状と前期との比較 (③-②)	来期の見通し ④2019年 1月~6月	現状と見通しとの比較 (④-③)
	①2017年 7月~12月	②2018年 1月~6月	③2018年 7月~12月			
全産業	▲3.4	▲14.1	▲8.0	6.1	▲13.4	▲5.4
	▲3.2	▲17.8	▲10.6	7.2	▲16.0	▲5.4
製造業	▲8.0	▲15.3	▲18.8	▲3.5	▲20.2	▲1.4
	▲13.0	▲24.3	▲39.5	▲15.2	▲31.6	7.9
建設業	▲1.3	▲7.3	2.7	10.0	▲2.7	▲5.4
	▲5.2	▲10.2	7.2	17.4	0.0	▲7.2
卸売業	2.9	▲8.8	2.9	11.7	▲11.3	▲14.2
	7.7	▲25.0	0.0	25.0	▲25.0	▲25.0
小売業 ※飲食業含む	▲9.2	▲24.9	▲19.6	5.3	▲26.1	▲6.5
	▲5.9	▲26.9	▲16.6	10.3	▲26.7	▲10.1
サービス業	▲2.7	▲13.3	▲6.4	6.9	▲15.4	▲9.0
	9.0	▲11.4	▲11.4	0.0	▲25.7	▲14.3

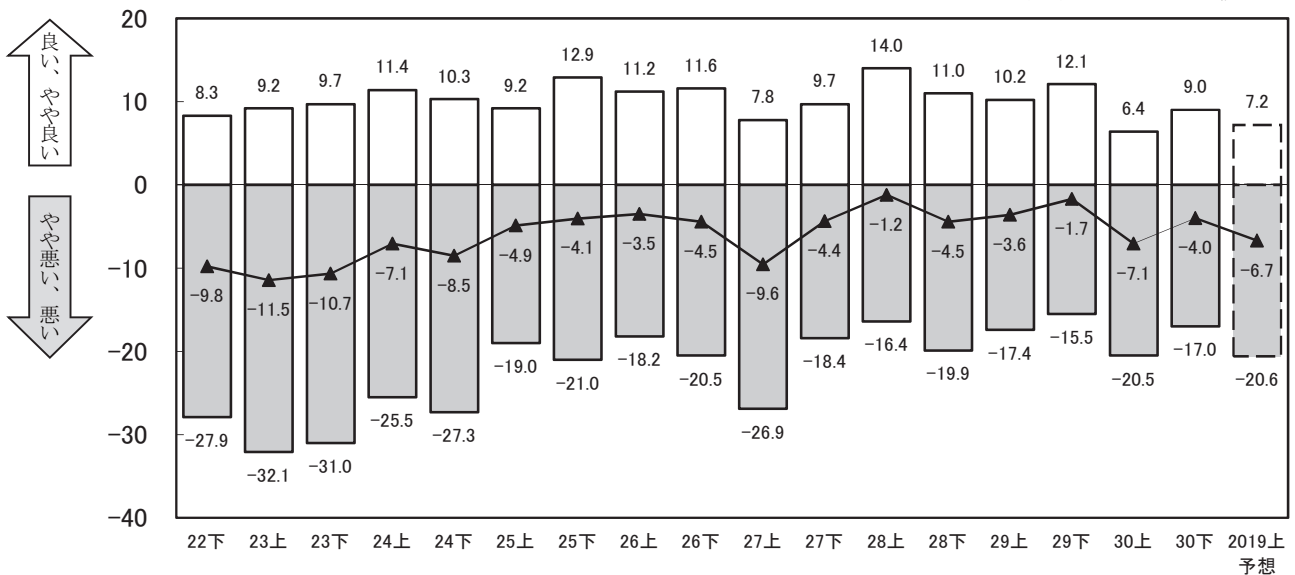
DI=好転(好転・やや好転)の割合-悪化(やや悪化・悪化)の割合

▲はマイナス表示

※ 下段DI値は小規模企業

図-8 資金繰りの現状と見通し

・棒グラフは構成比(%)
・折線グラフはBSI値



7 借入の動向（表－8参照）

全産業の借入難易度判断DIは21.1となり、前期15.9と比べ、5.2ポイント改善となった。小規模企業でも16.1と前期4.0より12.1ポイント改善となった。業種別で見ると製造業、建設業、サービス業で改善、卸売業、小売業では悪化となった。

表－8 借入の難易度

	実 績			現状と前期との比較 (③－②)
	①2017年 7月～12月期	②2018年 1月～6月期	③2018年 7月～12月期	
全 産 業	16.0	15.9	21.1	5.2
	10.8	4.0	16.1	12.1
製 造 業	31.4	16.0	24.3	8.3
	26.3	0.0	16.7	16.7
建 設 業	10.5	5.9	21.9	16.0
	5.1	3.7	23.3	19.6
卸 売 業	13.7	38.5	29.2	▲9.3
	0.0	14.3	25.0	10.7
小 売 業 ※飲食業含む	21.5	26.1	9.1	▲17.0
	0.0	10.0	▲11.1	▲21.1
サービス業	2.7	2.6	16.2	13.6
	15.4	8.3	8.3	0.0

DI＝容易の割合－困難の割合

▲はマイナス表示

※ 下段の値は小規模企業

8 借入予定と借入希望先（図－9参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は、335企業中79企業で全体の23.6%となり、前期20.8%と比べ、若干の増加となっている。

借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は82.3%となり、前期76.5%と比べ、増加となっている。公的金融機関は13.9%となり、前期19.1%と比べ、減少となっている。

借入資金の使途予定では運転資金62.0%（前期60.3%）、設備資金38.0%（前期36.8%）となっている。

図-9-① 借入予定

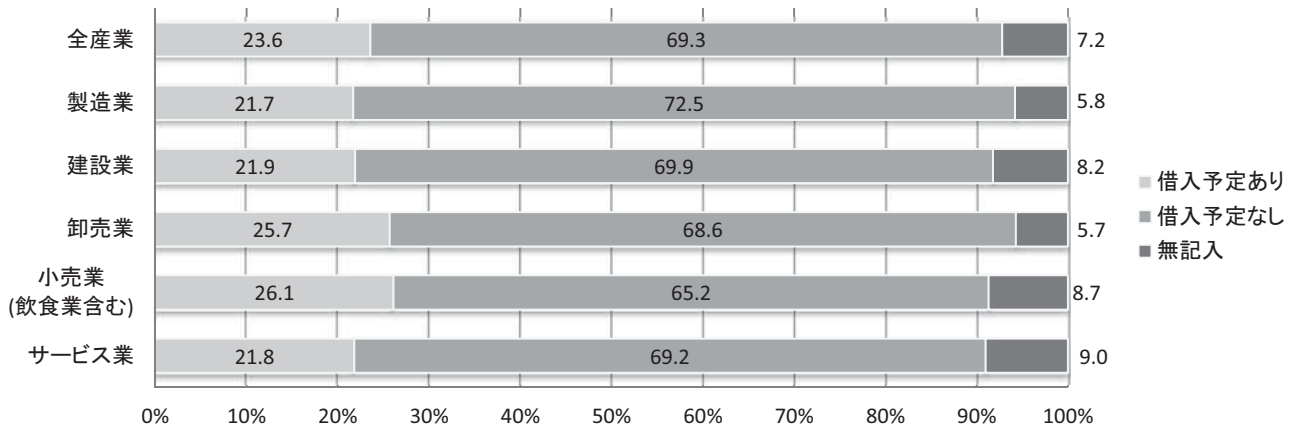


図-9-② 借入希望先

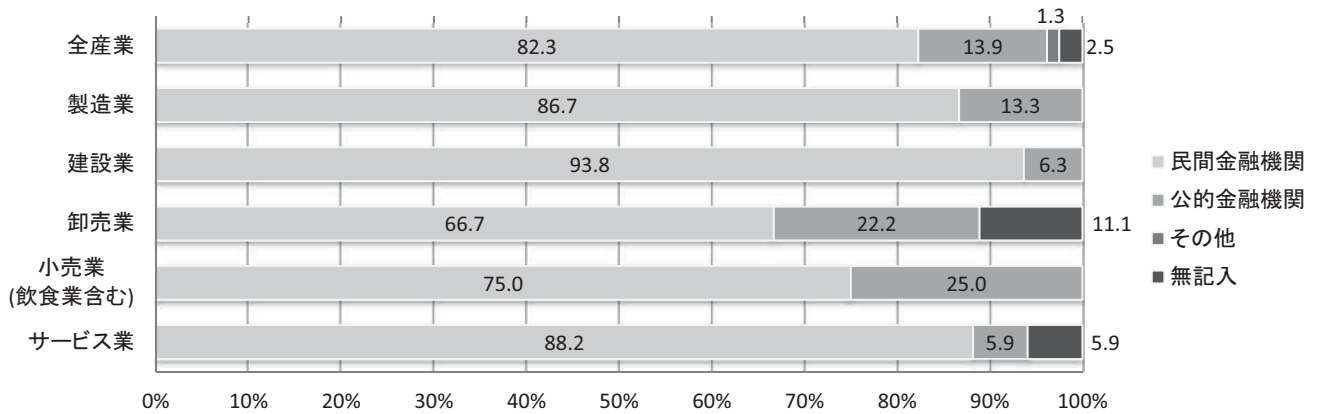
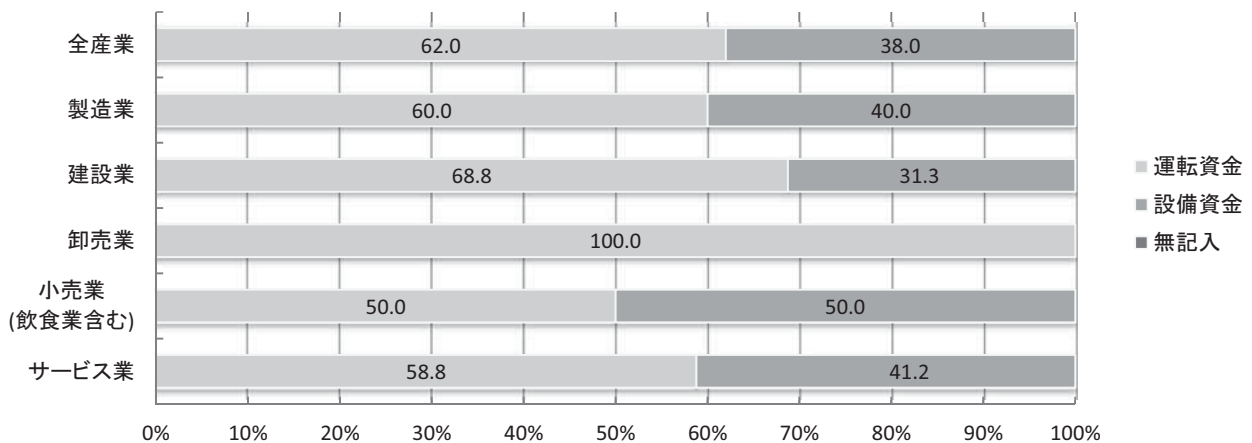


図-9-③ 借入資金の用途予定



9 経営上の問題点（3項目まで選択）（図-10、表-9 参照）

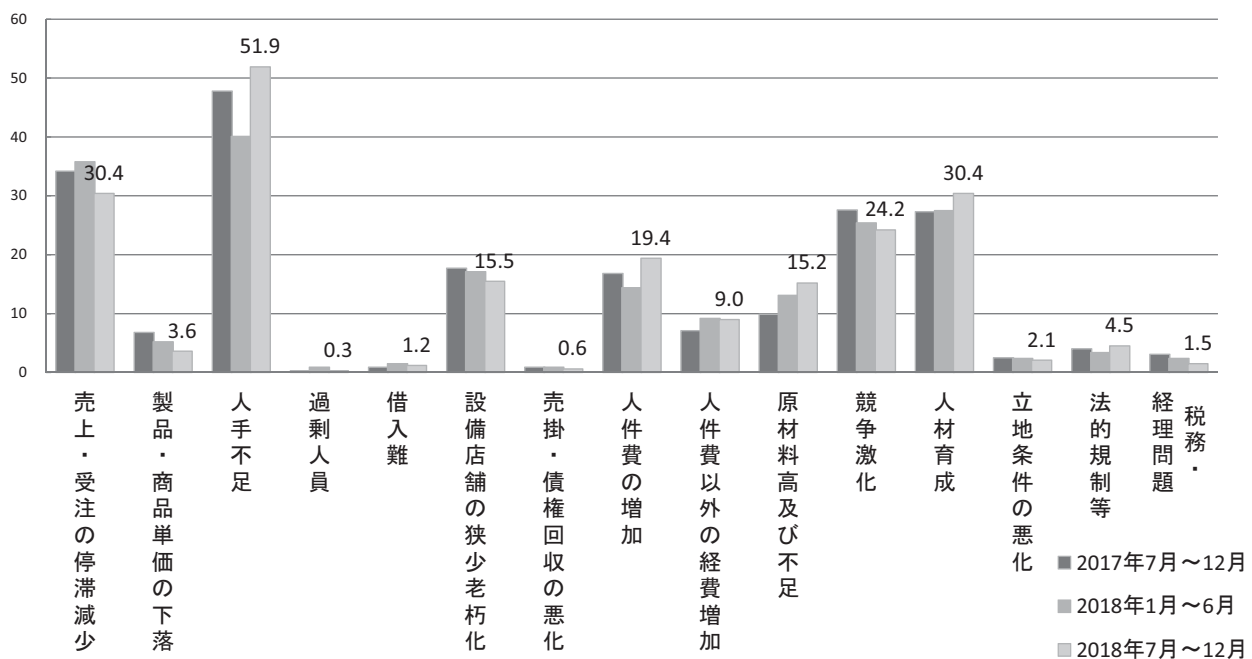
全産業の経営上の問題点は、1位が「人手不足」、2位が同率で「売上・受注の停滞・減少」と「人材育成」、3位が「競争激化」となった。「人手不足」は、3期連続で1位であり、特に今期は51.9%と全産業の半数以上が問題点としている。「人手不足」の割合は、全産業において前期より増加している。

また、前回3位であった「人材育成」が、前回2位の「売上・受注の停滞・減少」と同率の2位となった。

業種別で見ると製造業、建設業、卸売業、サービス業で「人手不足」、小売業で「売上・受注の停滞・減少」が1位であった。「人手不足」は、製造業、卸売業において、前回2位から1位になっており、建設業では、72.6%と大きな問題となっている。

図-10 全産業・経営上の問題点

(単位：%)



表－9 経営上の問題点

(単位：%)

順位 産業		2018年1月～6月期			2018年7月～12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
業 種 別	全産業	人手不足 40.1	売上・受注の 停滞減少 35.8	人材育成 27.5	人手不足 51.9	・売上・受注の 停滞減少 ・人材育成 30.4	競争激化 24.2
	製造業	売上・受注の 停滞減少 44.1	人手不足 27.1	人材育成 25.4	人手不足 47.8	売上・受注の 停滞減少 34.8	原材料高 及び不足 33.3
	建設業	人手不足 48.5	売上・受注の 停滞減少 41.2	競争激化 29.4	人手不足 72.6	人材育成 34.2	売上・受注の 停滞減少 26.0
	卸売業	人材育成 35.3	人手不足 32.4	売上・受注の 停滞減少 29.4	人手不足 48.6	人材育成 31.4	競争激化 28.6
	小売業 ※飲食業含む	売上・受注の 停滞減少 50.0	人手不足 37.5	競争激化 25.0	売上・受注の 停滞減少 54.3	人手不足 41.3	・競争激化 ・人材育成 26.1
	サービス業	人手不足 38.6	人材育成 30.1	売上・受注の 停滞減少 27.7	人手不足 42.3	人材育成 33.3	競争激化 28.2

景況調査票

2019年1月

8 販売条件(単価・決済方法)について…2018年(平成30年)7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好転	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪化
------	--------	---------	--------	------

9 仕入条件(単価・決済方法)について…2018年(平成30年)7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好転	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪化	6.仕入なし
------	--------	---------	--------	------	--------

10 設備投資について

2018年(平成30年)7～12月の実績		2019年1～6月の予定	
1.行った	2.行わない	1.予定あり	2.予定なし

11 資金繰りの現状について…2018年(平成30年)7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

1.好転	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪化
------	--------	---------	--------	------

12 資金繰りの見通しについて…2019年1～6月は前年同期に比べてどうなると思っていますか。

1.好転	2.やや好転	3.変わらない	4.やや悪化	5.悪化	6.わからない
------	--------	---------	--------	------	---------

13 借入の現状について…2018年(平成30年)7～12月はどうでしたか。(借入された方のみ)

1.容易	2.普通	3.困難
------	------	------

14 借入予定はありますか…(2019年1～6月)

1.予定している	2.予定していない
----------	-----------

14-1.借入先は、どこを希望されますか。(主たるもの一つ)

1.民間金融機関	2.公的金融機関	3.その他
----------	----------	-------

14-2.資金使途は何を予定されていますか。(主たるもの一つ)

1.運転資金	2.設備資金
--------	--------

15 現在経営上で、困っている問題点は何ですか。あれば3つ以内で選んでください。

1.売上・受注の停滞減少	6.設備・店舗の狭小老朽化	11.競争激化
2.製品・商品単価の下落	7.売掛・債権回収の悪化	12.人材育成
3.人手不足	8.人件費の増加	13.立地条件の悪化
4.過剰人員	9.人件費以外の経費の増加	14.法的規制等(緩和を含む)
5.借入難	10.原材料高及び不足	15.税務・経理問題

16 その他困っている問題・御意見等があれば御記入ください。

() 御協力ありがとうございました。

※各設問に対して該当するものに○印を付けてください。

企業の概要

1 業種(主たるもの1つ)

〈製造業〉	1.食料品	2.繊維品	3.機械製品	4.金属製品	5.木材木製品
	6.化学製品	7.土石業	8.印刷・出版	9.その他	
〈建設業〉	10.土木工事	11.建築工事	12.その他		
〈卸売業〉	13.食料品	14.繊維・身の回り品	15.その他		
〈小売業〉	16.繊維・身の回り品	17.食料品	18.家具・日用品	19.電気製品	20.その他
〈飲食業〉	21.飲食店				
〈サービス業〉	22.美容・理容	23.ホテル・旅館	24.自動車整備	25.不動産	26.その他
〈交通運輸業〉	27.交通運輸	〈その他〉	28.その他		

2 常時使用従業員数(会社の役員・家族従業員・パートを除く。)

1.0～5人	2.6～20人	3.21～50人	4.51～100人	5.101人以上
--------	---------	----------	-----------	----------

企業の経営状況について

3 現状について…2018年(平成30年)7～12月の業況は前年同期に比べてどうでしたか。

1.良い	2.やや良い	3.変わらない	4.やや悪い	5.悪い
------	--------	---------	--------	------

理由:

4 今後の見通しについて…2019年1～6月の業況は前年同期に比べてどうなると思っていますか。

1.良い	2.やや良い	3.変わらない	4.やや悪い	5.悪い	6.わからない
------	--------	---------	--------	------	---------

理由:

5 売上状況について…2018年(平成30年)7～12月の売上は前年同期に比べてどうでしたか。

1.増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.減少
------	--------	---------	--------	------

6 売上の見通しについて…2019年1～6月の売上は前年同期に比べてどうなると思っていますか。

1.増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.減少	6.わからない
------	--------	---------	--------	------	---------

7 利益状況について…2018年(平成30年)7～12月の利益は前年同期に比べてどうでしたか。

1.増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.減少
------	--------	---------	--------	------

津地区の景況調査 No. 7 3

2019年3月発行

■ 編集 津商工会議所中小企業相談所

■ 発行 津商工会議所

(本所)

〒514-0033 津市丸之内2-9-14

TEL 059-228-9141 FAX 059-228-7317

(久居支所)

〒514-1135 津市久居本町1-3-47-1

TEL 059-255-2343 FAX 059-256-3665